だいじゅうさんか 第 I 3課 ゆっくり 休みたいです

- 1. Kako povemo, da hočemo oz. bi radi nek predmet, stvar ipd. ?
- 2. Kako povemo, da hočemo oz. bi radi nekaj počeli?
- 3. Kako povemo, kaj gremo delat?

いい天気 Lepo vreme



新しい言葉 Nove besede

Glagoli

Giagoli		
あ「そびま」す	遊びます	igrati se; zabavati se; zapravljati čas
か「えま」す	替えます	zamenjati (denar)
円 (えん) を ユーロ		(かえます) njati jene v evre
け「っこんしま〕す	結婚します	poročiti se
か「いものしま〕す	買い物します	nakupovati
さ「んぽしま〕す	散歩します	sprehajati se
け「んぶつしま〕す	見物します	ogledovati si
町 (まち) を 見物	します ogle	dovati si mesto
が「いしゅつしま〕す	外出します	iti ven (od doma, iz hiše)
りょ「こうしま」す	旅行します	potovati, iti na potovanje
さ「がしま」す	探します	iskati, poiskati
は「いりま〕す	入ります	vstopiti
部屋 (へや)	に 入ります	stopiti v sobo
で「ま」す	出ます	oditi, iti ven
部屋 (へや)を 出ま	きす iti iz sobe
か「えしま」す	返します	vrniti (izposojeno)

Samostalniki

ど こか		nekje
なヿにか	何か	nekaj
し「ごと	仕事	delo, služba
お「みやげ	お土産	darilo
あ「きは〕ばら	秋葉原	Akihabara, predel Tokia s trgovinami z elektroniko
い「っぱい		poln お腹(おなか)が いっぱ いです。Sem lačen

Pridevnik na -i

ほ「し」い	hoten; hoteti 車(くるま) が 欲しいです。
	平(くるよ) が 欲しいです。 Hočem avto.

Prislova

いつも	vedno
と「きどき	včasih, občasno

Fraze

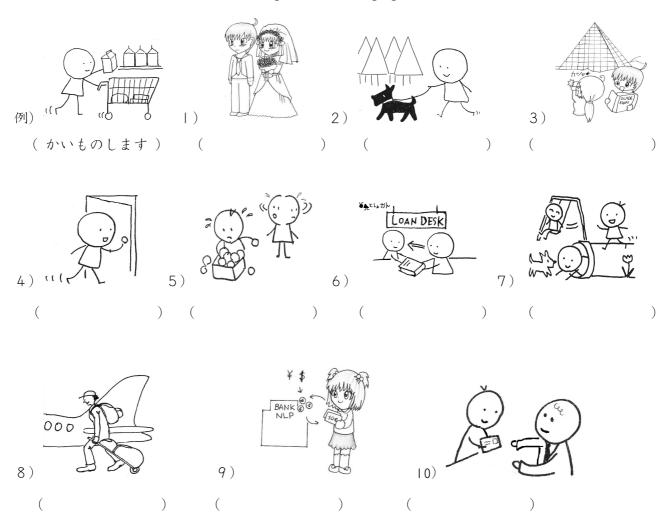
し「かたが な [」] い	仕方がない	ni kaj; ni pomoči; ne gre drugače
い「って いらっしゃ」い	Nasvidenje! / Adijo! (pozdrav tistega, ki ostane doma, dobesedno: "pojdi in pridi")	
い「って きま〕	Nasvidenje! / Adijo! (pozdrav tistega, ki gre z doma, dobesedno: "grem in pridem")	

Priponi

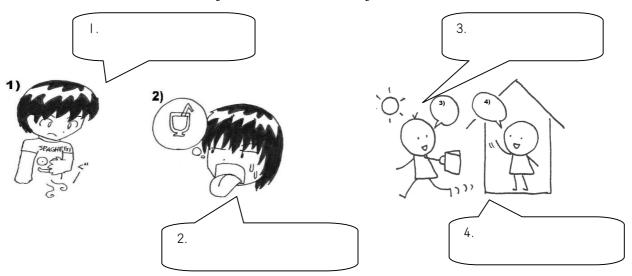
⟨ <i>k</i>	君	(pogovorna pokroviteljska pripona k moškim imenom)
ちゃん		(pogovorna pokroviteljska pripona k ženskim in otroškim imenom)

ことば れんしゅう 言葉の練習 Vaje za utrjevanje besedišča

A. 動詞を 書いて ください。 Vpišite ustrezne glagole.



B. 何と いいますか。 Kaj rečemo v takih situacijah?



あたら ぶんけい 新しい文型 Novi stavčni vzorci

1. Izražanje želje po predmetu - Kako povemo, da hočemo oz. bi radi nek predmet, stvar ipd.?

(わたしは) **N**が ほしいです。

a) わたしは お金が ほしいです。

Hočem / rad bi denar.

b) あたらしい ^{くるま} 車が ほしいです。

Hočem / rad bi nov avto.

c) わたしは 3金が ほしくないです。じかんが ほしいです。 Jaz nočem denarja, hočem čas.

Z vzorcem, ki smo ga spoznali v lekciji 9 (N $\mbox{†}$ N $\mbox{†}$ povedek), in povedkom $\mbox{†}$ L $\mbox{†}$ lahko izrazimo svoje hotenje. Predmet hotenja spremlja členek $\mbox{†}$, povedek $\mbox{†}$ D v pa se pregiba kot navaden pridevnik na $\mbox{†}$. Ta vzorec se uporablja večinoma samo za 1. osebo. Za 3. osebo (kot smo že spoznali v lekciji 9) ne uporabljamo izrazov, ki neposredno opisujejo občutja, in tudi v vprašanju, ki se nanaša na sogovornika, lahko pridevnik $\mbox{†}$ Z veni nevljudno.

例)

|)

2)



3)



4)



例) A: 何が ほしいですか。

B:わたしは じしょが ほしいです。

I) A:

B :

2) A:

B :

3) A:

B :

4) A:

B :

^{れんしゅう} 練習 I - 2 書いて ください。そして、話して ください。

例)



【小さい】

A: どんな かばんが ほしいですか。

B:小さい かばんが ほしいです。

1)



【おもしろい】

A :

B :

2)



【ながい】

A :

B :

3)

【あたらしい】



A :

B :

4)

【あかい】



A :

B :

5)



【しろい】

A :

B :

6)

[??]

A :

B :

Steffi je na obisku pri gospe Kawasaki, kjer se pogovarja z njenima otrokoma.

シュテフィ:もうすぐ クリスマスですね。

あつしくんと ひろみちゃんは 何が ほしいですか。

あつし : あたらしい スキーが ほしいです!

ひろみ :わたしは ローラーブレードが ほしいです。



習 I - 4 話して ください。

クリスマスに 何が ほしいですか。三人の グループで 話して ください。

2. Izražanje želje po dejanju - Kako povemo, da hočemo oz. bi radi nekaj počeli?

(わたしは) … Vますたいです。

a) わたしは 日本へ いきたいです。

Jaz hočem iti / bi rad šel na Japonsko.

b) わたしは ともだちと あそびたいです。

Rad bi se zabaval s prijatelji.

c) オーストリアで スキーを したいです。

Rad bi smučal v Avstriji.

d) ともだちに てがみを おくりたいです。

Rad bi poslal pismo prijatelju.

Za izražanje želje po tem, da bi nekaj naredili ali počeli, uporabljamo želelno obliko glagola, ki se tvori tako, da k vezni obliki glagola (t.j. temu, kar dobimo, ko odstranimo končnico - ます) dodamo končnico - たい.

Pri tem členki ostanejo taki kot pri običajnih stavkih z istim glagolom, le pri prehodnih glagolih je včasih predmet označen s členkom \mathfrak{T}^s namesto s členkom \mathfrak{T}^s . Členek \mathfrak{T}^s se uporablja, kadar je poudarek na želji sami ali kadar predmet take želje ni določen. Kadar pa je poudarek bolj na glagolskem dejanju in je predmet dejanja določen, se uporablja členek \mathfrak{T}^s .

e) わたしは ケーキが たべたいです。

Jaz bi rad jedel (eno katerokoli) torto.

f) この ケーキを たべたいです。

Jaz bi rad jedel to torto.

∨たいです ∨たくないです ∨たかったです ∨たくなかったです

Končnica - tz \ \ se pregiba kot navaden pridevnik na - \ \ \.

- g) 金よう日の よるは べんきょうしたくないです。 Ob petkih zvečer ne bi rad študiral.
- h) きのう もっと ゲームしたかったですが、お金が ありませんでした。

Včeraj sem hotel še igrati videoigre, a nisem imel denarja.

Želelna oblika se ne uporablja z glagoli, ki izražajo zmožnost, kot sta glagol できます(moči) in わかります (razumeti). Naslednja poved je torej napačna: *日本ごが わかりたいです。 Namesto tega uporabimo obliko わかるように なりたいです。 To bomo spoznali v kasnejši lekciji.

Obliko na -t: \(\cdot\) lahko uporabimo tudi v vprašanjih, vendar ne kot ponudbo. Za ponudbe uporabljamo vzorec, ki smo ga spoznali v lekciji 6. Tako npr. vprašanje \(\sigma - \text{L} - \hbar^* \) $\mathcal{O} \mathcal{A} t$: \(\sigma^* \text{t} \hbar^* \sigma^* \) pomeni »Ali (res) hočete piti kavo?« (npr. takrat, ko preverjamo, ali smo prav razumeli nekoga, ki je rekel, da bi rad kavo), vendar to ni ponudba, kot je v slovenščini vprašanje »Ali bi kavo?«. Ponudbo izrazimo v japonščini s stavkom \(\sigma - \text{L} - \text{E} \) $\mathcal{O} \mathcal{A} \div d$ \(\delta \hbar^* \cdot\) lahko zato zvenijo nekoliko vsiljivo in jih zato raje ne uporabljamo do višjih po statusu.

^{れんしゅう} 練習2-| 書いて ください。

~ます	~たいです	~たくないです
いきます		
かえります		
あそびます		
みます		
べんきょうします		
かいものします		

れんしゅう	ひ ていけい	<i>C f</i> ≥		
練習2-2	否定形で	答えて	ください。	Odgovorite z zanikanim stavkom.

例)	A:カメラを かいたいですか。
	B: <u>いいえ、かいたくないです</u> 。
1)	A:本を かいたいですか。
	B:
2)	A:ごはんを たべたいですか。
	B:
3)	A:コンサートへ 行きたいですか。
	B:
4)	A:たんじょう日に アルバイトを したいですか。
	B:

習 2 - 3 質問に 答えて ください。 となりの 人にも 質問して ください。

Odgovorite najprej sami, nato vprašajte še koga.

	わたし	ともだち
例) 何を したいですか。	おいしい ワインが	うちで インターネットを
1例) 何をしたい(すか。	のみたいです。	したいです。
1) だれに あいたいですか。		
2) どこへ いきたいですか。		
3) 何を たべたいですか。		
4) 何を のみたいですか。		
5)何を 見たいですか。		
3) 11 8 76/2 V C 9 // 6		

^{れんしゅう} 練習2-4 話して ください。

Steffi se pogovarja z gospo Kawasaki.

がかさき 川崎 :シュテフィさんは、<u>クリスマス</u>に 何を しますか。

シュテフィ:わたしは かぞくや ともだちに あいたいです。

クリスマスには <u>べんきょうし</u>たくないです。

川崎 : そうですね。わたしも クリスマスに <u>べんきょうし</u>たくないです。

シュテフィ:かわさきさんは 何を したいですか。

川崎 : そうですね…。 <u>ゆっくり 休みたい</u>です。

練習2-5 何を したいですか。何を したくないですか。ペアで 話して ください。

1) クリスマス

2) たんじょう日 3) 夏休み

3. Izražanje namena - Kako povemo, kaj gremo delat?

いきます Vます_に

Vます に きます

Vますに かえります

- a) デパートへ いきます。
 - + デパートで くつを かいます。
 - → デパートへ くつを かいに いきます。

Grem v veleblagovnico.

Kupim čevlje.

Grem v veleblagovnico kupit čevlje.

Pri stavku, ki izraža načrtovano dejanje, postavimo povedek v vezno obliko, za tem členek 💢, temu sledi glavni povedek, ki izraža gibanje.

Vs しますに いきます/きます/かえります

b) デパートへ かいものに いきます。

Grem v veleblagovnico nakupovat.

Pri glagolih, ki so izpeljani iz samostalnika (glagoli, pri katerih ob samostalniku stoji pomožni glagol します in so v glosarju na začetku lekcije označeni z Vs), lahko:

- a) ali uporabimo vezno obliko し glagola します,
- b) ali ta glagol povsem izpustimo. V tem primeru členek を zamenjamo s členkom の.
- c) 日本へ 日本語を べんきょうしに いきます。

Grem na Japonsko študirat japonščino.

d) 日本へ 日本語の べんきょうに いきます。

Grem na Japonsko študirat japonščino.







行きます。

例) +	本を	かいます

センターへ 本を かいに いきます

- アイスクリームを たべます
- 2) + マンガを かいます
- ともだちに あいます 3) +
- 4) + おんがくを ききます
- 5) + えいがを みます

^{れんしゅう} 練習3-2 話して ください。

例)としょかん 1)トリエステ 2)こうえん 3)ローマ

4)エジプト 5)??











例) ヤン:アナさん、こんにちは。どこへ 行きますか。

アナ: <u>としょかん</u>へ <u>べんきょう</u>に 行きます。

ヤン:そうですか。いっていらっしゃい。

アナ:いってきます。

本文 + 3 Besedilo 13

いい天気 Lepo vreme

Jan Hočevar in Milan Maček se v razredu pogovarjata s prof. Ishikawa.

thetin きょう ホチェバル:先生、今日は いい 天気ですね。

いしかわ : そうですね。

マチェク : それに、とても 暖 かいですね。

石川 : そうですね、暖かいですね。

マチェク : どこかへ [nekam] 行きたいですね。

石川 : どこへ 行きたいですか。

こうえん い ホチェバル:ティボリ公園へ 行きましょうか。

こうえん 石川 : 公園ですか。

いま にほんご じゅぎょう 今は、日本語の 授業ですよ。

せんせい こうえん べんきょう マチェク : 先生、公園で 勉強しましょう。



発展 Poskusimo!

I. 話して ください。



- 例)【日本/日本ごを べんきょうします】
- 1)【うみ/およぎます】
- 2)【イギリス/ともだちに あいます】
- 3) 【ミュンヘン/ビールを のみます】
- 4)【としょかん/本を かえします】
- 5) [??/??]
- 2. 書いて ください。

「おめでとうございます! 一千万円です!」

Na loteriji ste zadeli 10 milijonov jenov. Kaj boste z njimi?

例) あたらしい 草が ほしいです。

たかい レストランへ いきたいです。

日本へ 日本語を べんきょうしに いきたいです。

が ほしいです。
<i>た</i> いです。
へ いきたいです。

A. 話して ください。

インタビュアー:マヤさん、おめでとう ございます!

この お金で 何が ほしいですか。

マヤ:そうですね、あたらしい^{(3st} 耳しいです。

インタビュアー:それから 何が したいですか。

マヤ: うーん、<u>たかい レストランへ いき</u>たいです。

インタビュアー:がいこくへ いきたいですか。

マヤ : はい、日本へ 日本語を べんきょうしに いきたいです。



インタビュアー:デニスさん、ざんねんでしたね。

何がほしかったですか。

デニス : そうですね、<u>あたらしい 車</u>が ほしかったです。

インタビュアー:それから 何が したかったですか。

デニス : うーん、<u>たかい レストランへ いき</u>たかったです。

インタビュアー:がいこくへ いきたかったですか。

デニス:はい、<u>日本へ 日本語を べんきょうしに いき</u>たかった です。

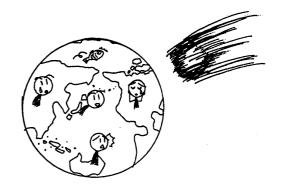


L13 ゆっくり休みたいです

書いて ください。

ちきゅう さいごの 日 Zadnji dan planeta Zemlja

何を したいですか。 何を したくないですか。 どうしてですか。



わたしは	ちきゅう	さいごの	₀ 日に			

ふくしゅう 復習 Ponovimo!

1. ()に じょしを 書いて ください。いらないときは X を 書いてください。
1)	あの レストラン () はいりませんか。
2)	わたしは あたらしい ビデオ() ほしいです。
3)	デパート() かいもの() 行きました。
4)	レストラン() ごはん() たべたいです。
5)	リュブリャーナ() 何() べんきょうに 来ましたか。
2.	書いてください。
例)	A:きのう くるまを かいました。
	B: <u>どこの くるまを</u> かいましたか。
	A: ドイツの くるまを かいました。
1)	A:わたしは クリスマスに コンピュータが ほしいです。
	B: ほしいですか。
	A:小さい コンピュータが ほしいです。
2)	A: きのう イタリアに 行きました。
	B: 行きましたか。
	A:サッカーを みに 行きました。
3)	A:わたしは ケーキが たべたいです。 Bさんも たべませんか。
	B:ありがとう。でも、わたしは いま あまり。
	ひるごはんを たくさん たべましたから。

L13 ゆっくり休みたいです

3. 書いて ください。

- 例)としょかんへ 本をかりに 行きます。
- Ⅰ)びじゅつかんへ ______ 行きます。
- 2) じっかへ _____ かえります。
- 3) リュブリャーナへ ______ きました。
- 4) あした ともだちと BTCへ ______ 行きます。
- 5) きのうは ひまでしたから、こうえんへ ______ 行きました。

4. 答えて ください。

- | 1) 日よう日に どこかへ あそびに 行きますか。
- 2) いま だれに いちばん あいたいですか。
- 3) どこを りょこうしたいですか。
- 4) 日本で どこへ いちばん 行きたいですか。

5. 話して ください。

A:Bさん、ちきゅう さいごの 日に 何を したいですか。

B:そうですねえ… わたしは ケーキを たくさん たべたいです。

A:どうしてですか。

B:わたしは ケーキが だいすき ですが、 ^{きょう} 今日まで ダイエットでしたから。

A:そうですか。どんな ケーキを たべたいですか。

B: おおきい ケーキを たべたいです。 それから、チョコレートの ケーキも たべたいです。 ・・

